WORD POWER Reading Stage 3 Lesson 1

301

【解答】

- 目の不自由な若い夫婦が腕を組んで白い杖を頼りに、多くの車があらゆる方向に速いスピードで走 っている交差点を渡ろうとしている光景。そのうえ夫は小さな息子の手を引き、妻は赤ん坊を抱いていた。
- 2 筆者が最も恐ろしい障害の一つであると考えていたもの、つまり目が見えないことを若い夫婦が乗 り越えようとしていたから。
- 目の不自由な夫婦は横断歩道を歩くのではなく、スピードを出している車で混雑する交差点の真ん 中へまっすぐ進んでいるのに、彼らはそのことに全く気づいていなかったし、ドライバーたちがこのこと を理解しているか私には分からなかったから。
- 4 交差点に入ってくるあらゆる車が、ブレーキの音やクラクションの音を立てることもなく、同時に 止まったこと。しかも、誰も目の不自由な若い夫婦に対して「そこをどけ!」と叫ぶようなことはなく、 すべてが凍りつき、ただこの家族のために時が止まったように見えたこと。
- (c)
- 6 目の不自由な夫婦が (このような大変な出来事の後でも) まだ腕を組んでいた
- こと。

 - 7 (a) \times (b) \times (c) \times (d) \times (e) \bigcirc

【解 説】

下線部(1)に続く部分に内容の具体的な説明がある。 第2段落の第2~4文:

A young couple, both blind, were walking arm-inarm across this busy intersection with cars moving quickly in every direction. The man was holding the hand of a little boy, while the woman was carrying a baby. Each of them had a long white stick extended, searching for clues to navigate them across the intersection.

with cars moving quickly in every direction は 「付 帯状況」を示す with の構文。〈..., while ~〉「…である 一方で~だ」は夫婦のそれぞれの様子を対照的に描いてい る。had a long white stick extended 「長い白い杖を伸 ばしていた」は〈have O C〉「…を~にする」の構文に なっている。

(2)

筆者が感動した理由はそれに続く第3段落の第2文の They were overcoming what I felt was one of the most feared handicaps — blindness.

より「最も恐ろしい障害の一つであると私が考えていたも の、つまり目が見えないことを乗り越えようとしていたか ら」が正解。what I felt was one of the most feared handicaps は、I felt を挿入した関係代名詞 what の構文 である。

(3)

筆者が恐怖を感じた理由は、直後の when 以下から第 3段落の第6文までをまとめる。

(4)

具体的な内容は、第4段落の第2~6文:

Every car in every direction came to a simultaneous stop. I never heard the screech of brakes or even the beep of a car horn. Nobody even yelled, "Get out of the way!" Everything froze. In that moment, time seemed to stand still for this family. をまとめるとよい。

下線部(5)を含む第6段落の第2文:

Trusting their white sticks and the calls from some concerned citizens, they (5) made it to the other side of the road.

「自分たちの白い杖と、心配している何人かの市民から のかけ声を信頼して、無事通りの向こう側に made it

make it「到達する;成功する;間に合う」の意味。

下線部(6)を含む第6段落の第3文:

As they arrived there, (6) one thing struck me they were still arm-in-arm.

ダッシュ(一)は、直前の語句を言い換えたり、その 具体的な内容を述べる場合に用いられる。ここでは、one thing の内容が they were still arm-in-arm. によって説 明されている。

× (a) The author felt that blind people should not be walking on busy roads with children.

「著者は目の不自由な人は子ども連れで交通量の多い道 を歩かないほうが良いと感じていた。

第3段落の第1~2文:

Initially I was moved. They were overcoming what I felt was one of the most feared handicaps blindness.より「目の不自由さを乗り越えて進む夫婦に 感動していた | のだから、(a)は一致しない。

× (b) The couple asked considerate drivers to get out of the way.

「その夫婦は思いやりのあるドライバーたちに道をあけ てほしいと頼んだ。|

その夫婦は本文中では、ドライバーたちに話しかけてい ないので、(b)は一致しない。

× (c) Every driver started shouting at the couple to move out of the crossroad.

「あらゆるドライバーはその夫婦に交差点から出て行く ように叫び始めた。

第5段落の第3~5文:

Suddenly the driver to my right reacted. Putting his head out of his car, he yelled, "To your right. To your right!" Other people followed all together. shouting, "To your right!" より、ドライバーたちがか けた声は「右だ」という指示だったので、(c)は一致しな

× (d) The couple were guided to the other side of the road only by the sounds of their white canes hitting the road.

「その夫婦は路面を打つ自分たちの白い杖の音だけを頼 りに道の向こう側にたどりついた。

第6段落の第2文:

Trusting their white sticks and the calls from some concerned citizens, they made it to the other side of the road.より、自分たちの白い杖と、心配した市民のか け声の両方のおかげで渡りきったのであって、白い杖の音 だけを頼りにしたのではないので、(d)は一致しない。

O(e) The couple were helped by the words of many drivers giving them directions.

「その夫婦は多くのドライバーたちからの指示の言葉に 助けられた。」

上と同じく第6段落の第2文より、白い杖とドライバー たちの指示のおかげで渡りきったのだから、(e)は一致する。

【文構造に注意!!】

★ ℓℓ. 5~6 2 ① … 主節 … when ~ […したらそのとき~する]

My mind and car were ready to go when suddenly my mental condition was broken by an unforgettable sight.

● ⟨... when ~⟩ はふつう後ろから訳して「~したとき…した」の意味を表すが. ⟨... 主節 ... when ~⟩ の形で主節に be 動詞, 進行形, 過去完了形, 〈be about to do〉 〈be ready to do〉 などがくる場合には, 「…したらそのとき~する」の意 味になることが多い。ここでは「心も車も今にも発車しようとしていたら、忘れられない光景が目の中に飛び込んできて、 そのとき突然私の精神状態は忘れられない光景によって中断された」となる。

★ ℓℓ. 21~22 **5** ① **1語の分詞構文**

Amazed, I looked at the cars around me to confirm that we were all seeing the same thing.

● 分詞構文が省略によって、1語で表現されることがある。ここでは、(Being) amazed (by the quiet situation), I looked at the cars around me to confirm that we were all seeing the same thing. のように省略されている。

★ ℓℓ. 27~28 6 ③ 劇的な効果を生む語順

As they arrived there, one thing struck me — they were still arm-in-arm.

● 語順を工夫することで劇的な効果を上げることがある。ここでは「その夫婦がそこにたどりついたとき、二人は腕を組ん だままだったことに私は感動した」と述べる代わりに「その夫婦がそこにたどりついたとき、あることに私は感動した。 二人は腕を組んだままだったのである。」のように感動の内容を文末に置くことで、劇的な効果を高めている。

《出題情報》2011島根大・2005弘前大・2001成蹊大 英語長文は島根大学の一部を使用。設問は弘前大学と成蹊 大学を使用。

《出 典》Chicken Soup for the Soul Jack Canfield and Mark Victor Hansen (著)

Stage 3 Lesson 1 〈英文の図解〉

[名詞](形容詞)〈副詞〉の働きをする語句や節 ・・・・キーワード・キーセンテンス 単語集 WORD POWER に採録した部分

- - V' (疑問詞) O''

 (本 I watched (from the front line of traffic)), I saw a miracle unfold (before my eyes).

 (② Every car (in every direction) came to a simultaneous stop. ③ I never heard the screech of brakes or even the beep of a car horn. ④ Nobody even yelled, "Get out of the way!"

 ⑤ Everything froze. ⑥ (In that moment), time seemed to stand still for this family.
- The couple adjusted their course very calmly (as they followed their instructions).

 ②(Trusting [their white sticks and the calls (from some concerned citizens)]), they made it (大分詞構文) (時) (時) (時) (日本的に示して、 one thing struck me—they were still arm-in-arm.

パラグラフの概要

1 交通量の多い交差点

私は仕事の約束の場所へ車で向か う途中, 交通量の多いある交差点 で止まった。

2 目の不自由な子どもづれの 若い夫婦

目の不自由な若い夫婦が、車が猛 スピードで走る交差点を、子ども をつれて腕を組んで白い杖をつい て渡ろうとしていた。

③ 交差点の真ん中に向かって 歩く

横断歩道ではなく, 車が進んでく る交差点の真ん中に向かって歩い ていくその夫婦を見て, 私は心配 した。

4 あらゆる車が同時に停車

あらゆる方向からのあらゆる車が 同時に停車した。

5 「右だ」と叫んだドライバー たち

その時ドライバーたちはいっせいに「右だ」と叫んだ。

6 指示に従って通りを渡り きった

その夫婦は指示に従って通りを渡りきったが、二人は腕を組んだままだった。

7 皆から安堵のため息

その夫婦は状況がわからないよう だったが、皆は安堵のため息をつ いた。

〈全 訳〉

- 1 ①私は仕事の約束の場所へ向かって車を運転していた。そして、いつものように、どんな話をしようかと心の中で考えていた。②信号がちょうど赤になったばかりのとても交通量の多い交差点に着いた。③「よし」、私は心の中で思った、「もし他の皆の先頭を突っ走れば、次の信号の先を行くことができる」。
- 2 ①心も車も今にも発車しようとしていた、そのとき突然私の精神状態は忘れられない光景によって中断された。②二人とも目の不自由な若い夫婦が、車があらゆる方向へスピードを出して走っているこの交通量の多い交差点を、腕を組んで歩いて渡っていた。③男性は小さな男の子の手を握り、一方で女性は赤ん坊を抱いていた。④二人はそれぞれ長い白い杖を伸ばして、交差点の向こう側へ誘導してくれる手がかりを探し求めていた。
- ③ ①初めのうちは、私は感動した。②彼らは、最も恐ろしい障害の一つであると私が考えていたもの、つまり目が見えないことを乗り越えようとしていた。③「目が不自由だというのはひどいことじゃないかな」と思った。④私の思いはすぐに恐怖にさえぎられた、その夫婦が横断歩道を歩いているのではなく、その代わりに交差点の真ん中に向かって真っすぐ進んでいるのを私が見たときに。⑤彼らは自分たちの陥っている危険に気づかずに、車が近づいてくるその進路に向かってまともに歩いていた。⑥私はその夫婦のことを心配した。なぜなら、他のドライバーたちが何が起こりつつあるのかということを理解しているかどうか分からなかったからである。
- 4 ①私は車列の最前線から眺めていたので、目の前で奇跡が展開するのを目の当たりにした。②あらゆる方向からのあらゆる車が同時に停止したのである。③ブレーキのキーッという音も、車のクラクションのビーッという音さえも聞こえなかった。④誰も「そこをどけ!」と大声で言うことさえしなかった。⑤あらゆるものが凍りついた。⑥その瞬間、時間がこの家族のために静止したように思われた。
- 5 ①驚いて、私は誰もが同じ出来事を眺めていることを確認するために、周りの車を見回した。②私は全てのドライバーの注目もまたその夫婦に固定されているのに気がついた。③突然私の右隣のドライバーが反応した。④車の窓から首を出して「右だ、右だ」と大声で言った。⑤他の連中も皆いっせいに後に続いて、「右だ」と叫んだ。
- ⑥ ①その夫婦は指示に従いながら、とても静かに歩く方向を調節した。②自分たちの白い杖と、心配している何人かの市民からのかけ声を信頼して、通りの向こう側に到達した。③彼らがそこに着いたとき、あることが私の心を打った。彼らはまだ腕を組んだままだったのだ。
- ↑ ①私はその夫婦の感情のない顔の表情に驚いた、そして彼らは周りで実際に何が起こっているのかをまったく知らないのだと私は判断した。②しかし、私はその交差点で止まっていた皆からの安堵のため息をすぐに感じた。

【100字要約】 OPTIONAL の解答

目の不自由な子どもづれの若い夫婦は、白い杖を頼りに交通量の多い交差点を渡ろうとして、交差点の真ん中に向かっていたが、あらゆる車が停車し、何人かの市民の指示で無事に渡りきることができ、皆は安堵した。(98語)